

生活総合サービス企業組合

住所	〒511-0808 桑名市大字下深谷部4706番地2		
電話番号	0594-33-6121	FAX番号	0594-33-6122
組合員数	4名	設立	平成15年12月5日
URL	http://www.seikatsusougou.co.jp/pc/		

理事長 中村 隆樹さん

核家族や一人暮らしの高齢者がふえる中、“ちょっと頼めないかなぁ～”、“この部分を助けてもらえるとうれしいんだけど…”、というお客様のニーズに応え、ちょこっと便利隊が活躍中!! 三重県の経営革新計画の承認を得た生活総合サービス企業組合の中村理事長にお話を伺いました。

生活を便利に

家庭内でちょっとした困り事ができると、家族や隣近所で助け合って解決するのが当たり前の時代がありました。近年、核家族化や少子高齢化が進んだこともあり、それが希薄化してきています。

生活総合サービス企業組合は、「何でもやります我ら生活便利隊」というキャッチフレーズを掲げ、ハウスクリーニング、リフォーム、ガーデニング、不用品処理、高齢者・介護家庭のお手伝いなどなど・・・生活全般の便利屋的な事業を行っています。

機能の充実を

昨年には、エコドライブコンテスト、関西エコオフィス宣言、マイナス1℃運動に参加するとともに、IT経営応援隊の経営者研修会を受講し、三重県の経営革新計画の承認も得て、現在、環境保護の資格取得に取り組むなど、機能を充実させ、単なる便利屋に留まらず、他社との差別化、優位性を保ちたいと考えています。

更に、“社内活き活きコミュニケーション”と名づけ、週1回、組合内の不満や問題点等の解決に向け組合員全員で話し合い、また、中央会などが主催する研修会等に出席して講師の話の聞くと、プラスになるところがたくさんあり、使えるな!と思うところは積極的に取り入れています。

このような講演等の要点を理事長が噛み砕いて組合員に説明する。役に立つかどうかは結果次第だと思っています。

資源を有効に

以前は、理事長一人が資格等の取得やエコ活動に取り組んでいるだけでしたが、組合員が携帯のメールで情報共有を行うようになってから、社内ネットワークやコミュニケーションが強化され、それぞれのスケジュール管理にもなり、それが全員のモチベーションアップにもつながり、今では、組合員からエコ活動などの提案も出るようになったそうです。

また、一人暮らしの高齢者世帯の増加に伴い、不要品処分に困ることがあり、処分の手助けだけでなく、不用品の中から使用可能なモノの回収やリサイクルを促進し、資源の有効活用を図るなど循環型社会形成に向けての有効な活動も行っています。

時代の流れに乗るという訳ではありませんが、エコも地球人として、やらなくてはいけないことだと思っています。最終的には自分に還ってきますからと、中村理事長はいいます。

顧客の信頼を

中村理事長は、人が好き。しゃべるのも好き。人に喜んでもらえることができることをモットーに活動しています。何かあったときに「生活総合サービス企業組合に相談してみよう!」と思ってもらいたい。よろずやとして、どのような年代の方にもお役に立ちたい。

中村理事長は、自称“人権活動家”でもあります。

最近では、生活の不便さを解消するためのちょっとした手助けや住宅の修理修繕などのニーズが増加しているそうです。

当組合を設立する時の目標の1つに、障がい者・高齢者福祉を考え、バリアフリーやリフォームなどによる環境を整えるお手伝いができたら、という考えがあったからだといいます。小回りを利かせ、顧客の信頼を集め、地域密着を最大の武器に、毎日様々なご相談を受け付けています。

何でもやります

我ら生活便利隊!

- ・ハウスクリーニング・リフォーム
- ・ガーデニング・不用品処理
- ・バリアフリー住宅改修・その他何でも

☎ 0120-33-8373

● お客様に「ありがとう」と言われたい私たちです ●